

に暇つぶしのつもりで描く楽しい趣味です。一人暇なとき簡単な身の回りのもの、心に残った風景や想像画など思いのままに描いてみましょう。回を重ねるうち上達するものです。絵の交換会・展示会も楽しいかな・・・

竹原良子：ここではうまく出来るけど家に帰るとだめでーす、むずかしいです。すぐ忘れれます。こまつたものです。

飯泉：本日も暑い一日でした。お疲れさまでした。いよいよ一杯(お酒)の時間になりました。

崎代：メチャメチャになりながらもお陰さまでなんとか完成できました。

志賀：インターネットからアイドルの写真をポスターに添付！すてい！忘れなければ、OKなんだけど・・・。

竹原輝明：きれいでーす。(仲間由紀恵)(笑)

宮田：ごみ収集のプリントがお蔭様でやっと出来ました。さっそく、お台所に貼って使おうと思います。マウスに慣れましょう

投稿者:pua

パソコン勉強会お疲れさまです。ふれあいプラザパソコンの机が狭くてマウスを動かすのに苦労させて申し訳ありません。

「マウスの動かし方」のコツはご存知のようにマウス(ネズミ型)の底にはボールが埋め込まれています。マウスを動かすとボールが回転して画面上のマウスポインタが動きます。マウスを持ち上げるとボールは回転しないで画面上のマウスポインタは動きません。マウスが、機の端にきてしまいマウスポインタが動かせない場合は、マウスを持ち上げて元の位置に戻してから続けて動かして下さい。

ネズミ(マウス)に逃げられないように手なすけましょうね。

楽しく・無理せず和やかな雰囲気で行きましょう。



パソコンで作成

補装具に歴史あり
歩行の進歩

崎代 幸子

通勤途上の交通事故で、一週間、ICUで意識が戻った時には、手はタラリ、足は床にまるで磁石で吸いつけられたよう・・・。文字通りの半身不随でした。

一ヶ月と一週間目に、右手親指がピクリと動いた時には思わず、「ア、動いた！」と部屋で、大声で叫んでしまいました。それからというもの、手足のリハビリを・・・。脳に動きをイメージしながら、まさに、無から有を生ずる戦いでした。

徐々に動きも出て、リハビリの素晴らしさと、感謝を実感できました。八ヶ月入院、退院後は茎崎障害者センターへ、途中都合で谷田部センターに。

その時に、リハビリ担当の筑波大中川先生のアドバイスを受けて、408号の信号(愛和病院入り口)を自己申告で、時間延長実現という体験をできました。(何事もやればできるんだと実感しました)。装具、リハビリの先

生、装具屋さん、愛和、メデイカル、筑波記念病院と病院毎に変転しました。その度に大勢の皆さんにお世話になり、ここまで進化しました。これから進化し続けることでしょう。中身もそれなりに進化有るのみです。

(1) 愛和総合病院(山里先生師事、福田理学療法士により(三國舗装具社製作)(労災)



(2) 筑波記念病院(山里先生師事) 幸和義肢研究所(労災認定) 中履き



(3) 茎崎障害者センターの野口、桑名両理学療法士の先生方のアドバイス、ご尽力により、労災本部のご理解ご協力でご実現可能になりました。試行錯誤して、支柱が高くなった分、安定して楽になりました。



この段階から両足靴なので平衡感覚もとれて、大分楽になりました。

(4)(自費) 製作で更に改良され、履き変えもでき、大分楽になりました。

